



このタスキ次につなげてね。校区対抗駅伝大会 3月3日

あなたと議会を結ぶ情報ネットワーク

あおぞら21

国保の健全化を図る	2
御船町議会の進む道	5
J A 上野給油所廃止どう考える	6
鳥獣被害対策は	7
議会のインターネット録画配信めざす	8
防災行政無線の準備を	9
御船町議会の取組みに学ぶ	10
ごみ処理など広域化の勉強会はじまる	11



国保の健全化を図る

24年度第10回御船町議会定例会（2月会議）を2月15日（金）に開いた。

今回は新規条例の制定、国民健康保険税条例の一部改正および24年度一般会計の補正予算の審議を行った。

国保税率が変わります

山本町長 平成9年改正以降、国民健康保険の税率改正を行っていなかった。国保会計財政の逼迫を招いていることから早急に適正な税率の改正を行い、国保会計運営の改善を図るため条例を改正する必要がある。

23年度決算における御船町国民健康保険特別会計の実質収支は1億276万9,000円となっている。ただし前年度からの繰越金や基金の繰り入れを除外した実質単年度収支は5,383万円である。さらに一般会計からの法定外繰入金が9,628万6,000円となっており実質約4,200万円の赤字となっている。20年度から23年度までの法定外繰入金の累計は約2億6,400万円、24年度も7,000万円から9,000万円程度を見込んでおり非常に厳しい状態が続いている。

今後一般会計からの法定外繰入金が膨らめば道路整備や教育などの一般会計が本来できる行政サービスにも支障をきたすことになる。そこで国保税の増収を図り国保の財政安定化を図るため、今回5,000万円上げる国保税条例の改正を行なう。

福永議員 各家庭で何%の増税になるのか。

藤本税務課長 全体で13.8%増になる。

福永議員 すべての国保家庭が13.8%上がるのか。

藤本課長 13.8%はトータルである。所得や家族の人数などの各世帯の状況により増加率は違う。

福永議員 改定金額によって増加率にある程度の特徴がみられる。例えば夫婦が40代以上の方、介護分の保険料を払っている家庭。保険率の差が激しいと思うが、どうか。

藤本課長 国保税は、医療分、後期高齢支援分、介護分の3つに分かれている。それぞれ対象年齢が異なっている。介護分には、40歳ぐらいのモデル世帯には、少し負担が増していると思う。

介護保険納付金分は介護保険制度に国保から補助金のような形でお金を出している。この負担割合の半分は加入者の税で賄うのが基本である。

山本町長 特別会計は独立採算制が基本的な形だと思う。今回、上げざるを得ないが逆に5,000万円は一般会計から出す。

田端議員 国保の未納額は現在どのようになっているか。

藤本課長 10月末現在で9,900万円ぐらいの未納額がある。

田端議員 税の平等性から言うと、必ず払ってもらわなければならない。執行部として

しっかりと認識をして徴収に努めてほしい。

藤本課長 今回の税率改定に伴って税務課で意思統一を図っている。課税対策の1つは、広報周知活動の徹底である。国保担当課と連携して、パンフレットなどで積極的に周知していく。

納税対策は、口座振替の推進。納税相談の充実。現年度対策。催告書発送などを適宜行う。

田端議員 国保基金は4,000万円で他町に比べても低い。いざという場合に国保基金は必要である。目標額はどれぐらいを定めているか。

藤本課長 現在、保険給付費が年間16億円ほどかかっている。基金の大まかな目安としては、この2ヶ月分ぐらいが目安と聞いている。2ヶ月分2億6,000万円ぐらいあれば突発的にも対応ができると考えている。

田端議員 検診率のアップなど、どのような対策を考えているのか。

道山健康いきいき推進課長

検診率アップは健康づくり地区推進委員による声掛け運動である。未受診者の声掛けで受信率の向上に努めた。来年度は一次健診に向けて健康申込書の区長さんからの手渡しと未受診者に対し、区長さんと健康づくり地区推進員さ

んから声掛けをしていただく
予定である。

田端議員 23年度の健診率は
何%か。

松下町民保険課長 23年度は
3,698人のうち受診者が1,479
人で40%。

将来の目標は65%を目指し
ている。各関係課と一緒になっ
て高める努力をしている。

沖議員 国民健康保険証はど
のくらいの滞納で発行を止め
るのか。また未納で保険証を
持っていない人は何人いるの
か。

藤本課長 国保税は前年度分、
2期以上の滞納者には短期保
険証を発行している。388世
帯ある。複数年度の滞納者に
は資格証を発行している。通
常1年間の保険証だが短期保
険証は期限が短い。資格証は
「あなたは国保の資格をお持ち
ですよ」ということだけし
か証明しない。

沖議員 今までの滞納分を支
払わないと正式の国民健康保
険証をもらえないのか。

藤本課長 短期の保険証をお
持ちの方は分納確約書を税務
課と交わしている。全額支払
えば通常の1年間分の保険証
をお渡しできる。

沖議員 大病した場合の医療
費も桁外れの金額になると思
うが何かの手助けはあるのか。

藤本税務課長 18歳以下の子
供には半年間分の保険証を滞
納があっても交付している。

国民健康保険税条例 改正に対する討論

反 対 討 論

福永議員 国保財政が大変逼
迫して、町の財政を圧迫して
いる事実。これは大変厳正に
受け止めなければならない。
今回の改定案に当たっては果
たして5,000万円を上げたか
らといって本当に国保財政改
善に寄与できるのか、きわめ
て不明確である。あと時期の
問題がある。現在ガソリンの
値は上がり、給与は上がりず、
公共料金の値上げも予想され
ている。今回の5,000万円を
町民から収集する案は時期の
問題、方法の問題そして金額
の問題この3つにわたって大
変な疑念がある。再検討し、
様々な減免措置を入れたうえ
で再提案をしないのであれば、
今回は反対をせざるを得ない。

賛 成 討 論

田中議員 国保税については
隣接町村の国保税の値上げと
同時に御船町も数年前に担当
課から議会に提案をされた。
その後、なんとかここ1年から
2年国保財政をもってこられ
たと思う。しかし、この制
度を運営していくためには、
増税はやむ得ない。今回の国
民健康保険税の増税部分の議
案については当然執行部には
頑張って規定のある運用をし
ていただき、さまざまな形で
努力を進めることを確信して
私は議案に対して賛成する。

増田議員 税金の平等性をも
とに勘案したときに徴収ある
いは収納率のアップする努力
は必要である。600人余りの
方が、実際に払えない状況で
ある以上、我々議員も、なお
一層の徴収努力は必要と感じ
る。

今回、平成9年以来の懸案
だった条例の改正をめぐって
は、その公平性と徴収の義務、
その理解について町民の皆さ
んに伝える努力をしていく必
要はある。努力していくとい
う意味で賛成する。

討論とは

議題となっている問題
に対する自己の賛否の意
見表明であって、その目
的は自己の意見に反対す
る者及び賛否の意思を決
めていない者を自己の意
見に賛同させることであ
る。



役場の確定申告会場で順番を待つ町民の方々 3月15日

時間外手当の理由は 一般会計の補正

山本町長 255万2,000円追加し、歳入歳出予算の総額を68億3,517万9,000円とする。

吉村議員 時間外勤務手当、健康いきいき計画策定にかかわるワーキンググループの会議が見込みより多かったためとある。町においても町民の健康増進を实践される事は大変評価する。何回追加会議をされ、人数はどれくらいか。

道山健康いきいき推進課長

当初は夜の会議のため、朝2時間遅れて出勤する時差出勤によって対応とした。しかし保健師の業務が幅広く時差出勤での調整ができなくなった。月2回ワーキンググループを開催し、全保健師が2人当番で夜間の会議に出るようにした。

吉村議員 中国からの飛来が懸念される微小粒子状物質PM2.5の対策は、どうするか。

野口総務課長 中国からの汚染飛来について、現在、調査は町では行っていない。県内で10カ所ぐらい測定機を設けている。

増田議員 固定資産税評価システムの入力と申告事務処理エラー修正とある。この業務はすべて職員が行ったのか、それとも外部委託したのか。

藤本課長 理由は課税係の職員2人が昨年の10月末から相



消防団の訓練の際、サイレンが鳴らないことが判った第2分団第1班のサイレン

次いで傷病休暇を取得したので、ほかの職員が時間外に事務を行った。

増田議員 祭りのあり方検討会議等とは、会議会場だけか。

藤岡経済振興課長 祭りのあり方検討会は24年度からスタートした。祭りそのものをゼロから見直そうということで、あり方検討会を毎月行った。

福永議員 時間外手当は、例えば職員不足から来るものなのか、要因について聞きたい。

野口課長 夜の会議が多かった事。人員配置は、年によって事務量がかなり変動するため、適材適所にも限界がある。

福永議員 時間外手当について、総額でどれくらいかかるのか。仮に臨時で雇用できるのか。もしくは正職員を雇用すべきなのか。環境整備をしていただきたい。

野口課長 現在職員は177人。時間外勤務は、個人の能力的問題も加味しなければならない。

山田議員 横野地区のサイレン修繕補助金ですが、いつ頃からサイレンは鳴らないのか。

野口課長 11月の初旬に消防団の訓練するときに、一斉にサイレンを鳴らすが、鳴らない事が発覚した。防災関係なので、至急補正で対応した。

2月の議会の動き

- 1日 議会モニター・アドバイザー合同会議
- 7日 上益城消防組合議会・広報編集常任委員会
- 9日 老人クラブ大会
- 12日 全員協議会・議会改革推進特別委員会
- 14日 熊本県後期高齢者医療広域連合議会
視察受入れ（徳島県三好市議会・佐賀県みやき町議会）
- 15日 議会・広報編集常任委員会
- 18日 上益城広域連合議会
袴野中小学校組合議会視察研修（～19日）
- 19日 熊本県町村議会議長会定期総会
- 21日 議会運営委員会視察研修（～22日）
- 25日 御船地区衛生施設組合議会
御船町甲佐町衛生施設組合議会
- 26日 議会運営委員会

	塚本	山田	増田	福永	田上	永山	藤川	池田	田端	清水	田中	沖	佐藤	吉村	井本
御船町新型インフルエンザ等対策本部条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
御船町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
平成24年度御船町一般会計補正予算(第13号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

御船町議会の進む道

モニターの意見を聞く

議会アドバイザー、議会モニター合同会議を2月1日に開いた。主な提言事項、意見交換の内容は以下の通り。

田口アドバイザー提言事項

地方自治法改正により、本会議でも公聴会・参考人制度を導入できるようになった。これは、議会の会議規則の改正が必要となる。御船町議会において、本制度をどういうやりかたで取り入れていくか決めてほしい。

御船町議会はすでに通年議会を行っているが、会議の日程をあらかじめ定めていた方が町民にも、議会にも行政側にとってもわかりやすく予定が立てやすい。会議の日程の条例化の検討をしてはどうか。

モニター意見交換事項

提言 議場内での発言時の声を大きくはっきりと話してほしい。傍聴席に聞こえにくい。議会モニターの意見を言える場が欲しい。全員協議会でどうしたら発言できるか。

答 議会基本条例、委員会条例等含めて議会運営委員会で検討する。

提言 議会だよりを学校に配布しているか。各学校各クラスにも配布してはどうか。

答 各小中学校、保育園には一部ずつ配布している。子どもコーナは今後検討する。

提言 広報モニターをつくってほしい。

答 広報委員会で検討する。

提言 消防団・新成人・高学年の子どもなどを対象にした議会報告会を開いたらどうか。

答 議会運営委員会で検討する。

提言 議員報酬を役場の課長級くらいに上げるべき。

答 議会改革推進特別委員会で検討している。

提言 議会にバイオマスの結果報告をしてほしい。

答 裁判中ということで、議会のなかで、なかなか触れることができない。

提言 誰が町長になってもチェックできるようチェックリストを作ってはどうか。

答 議会運営委員会にて検討する。

提言 東北大震災以後の町内の受け入れ状況を議会は把握しているか。町営住宅の入居

1年目は無料だが2年目からは家賃が発生し、3年までは住んでよいとなっている。税金の免除もない。町営住宅の5か所は受入れ対象だが、中原団地は対象外となっている。

答 法律で決められた範囲での受け入れ態勢だと思う。町独自での対策はあっていない。

提言 専決処分が多いというのは独裁政治と思われるのではないか。

答 今後、町による専決処分の指定の基準を見直す必要がある。議会運営委員会にて検討する。

たくさんのアドバイスやご意見を頂いた。この意見を参考に更なる御船町議会の活性化を図って行きます。



議会アドバイザーとモニターの合同会議であいさつする岩田議長



Q JA上野給油所廃止どう考える

A 九州中央道開通にあわせて検討

田端 幸治 議員

田端議員 消防法の改正により改修を余儀なくされた、JA上野給油所は25年3月末廃止の計画であるが、中山間住民にとって給油所は日常生活、農業経営に欠かすことのできない燃料供給基地である。行政としてどのように考えるか。

山本町長 上野給油所は農協事業の一環として運営されており、施設改修費及び住民の利用率等を検討の上、廃止計画になっているものと考えている。今後においては、九州中央道の開通時（おおよそ5年後）に合わせて設置を検討してはどうかと考える。

行政支援は考えないか

田端議員 国においては、法改正による給油所改修整備に補助金制度を設けているが残念ながら上野給油所は補助対象にない、町行政が独自に支援すべきであり、これ以上の過疎化や地域の停滞を防ぐために、行政として1日も早く支援策を打ち出すべきと考えるが。

山本町長 現時点では七滝や益城に給油所があるので利用できないかとも思える、また改修または新設等に向けてどのような形で対応できるのか、給油所と直売所との複合的な運営も考えられるので今後検討したい。

田端議員 マミコウ道路開通で道路状況が大きく変化した、地域の将来を見据えて早急な対応が必要だ、行政・農協・住民が一体となった給油所設置検討委員会等を立ち上げ空

白期間を作らないようにすべきだ。

総合防災計画と地域住民への周知は

田端議員 東北大震災、九州北部豪雨また、御船町においても過去に豪雨による御船川の氾濫等大きな災害が発生しており、近年は想定外の震災等が発生している。そのような災害に備えるべく自治体として総合防災計画及び地域防災組織の立ち上げはどのようなになっているかまた住民への周知はできているか。

山本町長 御船町のホームページに掲載し、役場1階の閲覧コーナーでも常時閲覧でき、御船町全戸に洪水ハザードマップと御船町地震防災マップを配布している。自主防災組織設立については現在80の嘱託区で設立されている。

野口総務課長 自主防災組織の住民に対する周知については今後取り組まなければならないと思っている。

避難場所の問題はないか

田端議員 災害発生時の避難箇所に旧田代西部小学校及び田代西部公民館が指定されているが、小学校跡地は急傾斜地であり、公民館は設置後57年を経過している。避難場所として対応でき

るか。

野口課長 確かに避難場所としては適切とはいえない状況と思える、再度、町全体の避難場所の確認をしたい。

行政防災無線の設置計画は？

田端議員 行政防災無線は熊本県内で未設置の自治体は6団体あり、御船町も設置されていないが、御船町総合計画に盛り込まれ、光通信網整備の際も設置計画の予定であった。現在どのようなになっているか。

山本町長 行政防災無線については様々な方法があり、現在検討中でどの方法が一番適しているか模索している。

野口課長 県への申請等を含めて現時点では具体的計画には至っていない。

田端議員 設置に向けては多額の投資を必要とし、通信の方法としては、移動系、同報系、コミュニティー放送等多種にある。専門知識を有するものを含めたPTをつくり検討に入るべき。



上野地区の給油所がなくなった。JA上野給油所



Q 鳥獣被害対策は

A 近隣町村と連携して取り組む

田中 隆敏 議員

田中議員 町の基幹産業は農業であり、農業生産も徐々に活発になってきている。中山間地域における農作物、特にサル等の被害対策について、中山間地域の過疎化の現状と耕作放棄地の現状。今後予想されるサルによる農作物等の被害対策をどのように考えているか。

山本町長 24年度、高齢化率28.0%。中山間地域は高齢化率36%。中山間地の耕作放棄地の現状は、過疎化や高齢化の進展により、耕作放棄地が増加傾向にある。

鳥獣被害防止対策事業については、イノシシ、シカ、サル等に対する農作物の被害が年々増加傾向にある。鳥獣被害防止のため、21年度に御船町鳥獣被害防止計画を策定し、22年度から鳥獣被害防止総合対策事業による電気柵設置を、22年度73地区、23年度126地区、24年度34地区実施し、その他箱わな購入等で対応してきた。鳥獣の捕獲の対応については、シカ・サルは熊本県補助金を活用し、イノシシについては、町単独の報償費で対応している状況。また、23年度に、御船・山都鳥獣被害広域防止計画を策定し、有害鳥獣捕獲隊員の担い手不足解消の対策として、わな狩猟免許取得費用の一分講習会費用を助成し、新規免許取得者の増加を図っていく。さらに

近隣町村との連携した取り組みを検討していく。

サルについては、銃による追い払いから、銃及び箱わなによる捕獲に切りかえて、駆除隊へ依頼して銃、箱わなによる捕獲を中心として、電気柵の設置、大型の箱わなによる捕獲も検討していきたい。餌付けが大変重要になるので、地域の方々の協力がなければ難しい。

有害鳥獣駆除等の実績

種別	22年度	23年度	24年度
イノシシ	141	229	175
シカ	31	37	10
サル	0	0	0
アライグマ	0	0	0

田中議員 箱わなは、現在何個ぐらい設置してあり、何を捕獲するのが最大の目的か。

藤岡経済振興課長 20近くでイノシシの捕獲が主な目的。

田中議員 サルのしっぽを1本当たり3万円の補助を出している町村もあるが、猟友会から、人間に近いサルを銃で射殺するのは、非常に難しいと聞いた。大型の捕獲機というのはどこにお願いするのかまた計画はあるのか。

山本町長 今準備中だが、鳥獣被害箱わなから囲いわなというものがある。「駅」という名称でカラスの駅、シシの駅、シカの駅、その他の駅など大体8種類ここにある。サルについてはサルの駅もある。農家への有害鳥獣の被害に対しての対応を考えている。

田中議員 広域的に会議をする場などの考えはないか。

山本町長 郡内の統一を図るとともに、御船町では独自路線でイノシシ、サルのいない御船町を実現できるよう具体策を打っていかないとけない。



大型捕獲機「カラスの駅」「サルの駅」

議会のインターネット録画配信めざす

議会運営委員長 田中 隆敏

議会運営委員会は2月21日と22日に議会情報の発信について福岡県添田町議会と予算や決算の審議の有り方などについて福岡県志免町議会を訪問し研修を受けた。

本会議を録画中継

添田町

議会インターネット録画配信について研修を行った。情報通信基盤整備事業として、公共系ネットワーク（役場、公共施設、学校等）34kmの光ファイバー網の整備と、加入者ネットワーク（町内全域、約5,000世帯）110kmの光ファイバー網を公設民営により整備した。情報通信格差の是正、行政情報通信の高速化で地域の活性化も図られた。地理情報（GIS）システム、議会中継システムや子育て支援システムと連携で、公共施設の活用や住民生活のサービスの向上につながっている。更なる地域活性化を目標とし、防災や福祉、産業振興など日常生活に直結したサービスの提供を目指している。加入者数

は、1,117件である。

インターネット中継は、本会議の録画映像をインターネット上で一般に公開されていた。撮影用カメラ（2台）を操作しながら配信用の映像を作成できる議会中継映像装置が議場に設置されていた。議会中に編集されたアナログ映像を庁舎テレビモニターにライブで配信している。インターネット中継システムは、電算室のサーバーを介して配信されていた。議会中継システム画面から開催日、発言者から検索でき、発言者の氏名や発言内容が表示され、任意に映像を視聴できる。議会インターネット中継システム導入経費は、構築費約560万円、年間保守経費約100万円と説明を受けた。

予算、決算は特別委で

志免町

予算常任委員会、決算特別委員会について研修を行った。予算特別委員会を設置して審議していたが、毎議会ごとに補正予算の議案が提出されることから、委員会条例を改正して予算常任委員会を設置された。委員は議長を除く13名の構成でした。予算審議は、予算書を基本に予算説明資料及び総合計画の実施計画の資料を参考に審議されている。平成24年3月議会の予算審議は、補正予算を含め7日間でした。毎年9月議会で決算特別委員会が設置されている。委員は、議長と監査委員を除く12名の構成でした。決算審議は、決算書を基本に、事務事業調書事務事業評価表及び、事務事業決算集計表の資料を参考に審議されている。平成24年9月議会の決算審議は5日間でした。予算、決算の説明は、課長、係長が出席していると説明を受けた。

御船町議会も、庁舎内はテレビモニターでのライブ中継、一般質問を録画でインターネット配信、フェイスブックによる議会活動状況も発信している。議会審議の情報公開などの検討が必要である。



議会の本会議のインターネット録画配信を学んだ（添田町）

防災行政無線の整備を！

総務常任委員会委員長 池田 浩二

25年2月26日、自主防災組織、防災行政無線、地域主権一括法関係の条例整備について調査した。

地域での訓練を

まず、自主防災組織について総務課長より根拠法令に基づき、自主防災組織の立ち上げとなると説明を受けた。委員からは、「組織の立ち上がったことさえ知らない。」「区長等の交代もあるが大丈夫なのか。」「全体も地域の訓練などもやってほしい。」との意見が出た。

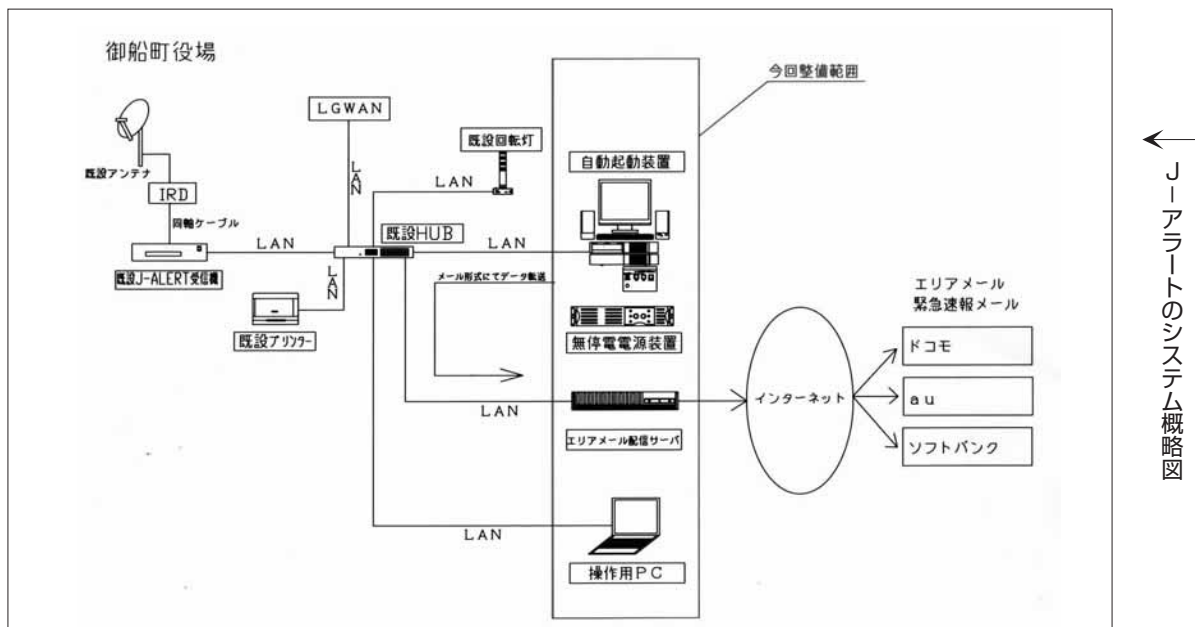
以前からの課題

次に防災行政無線については、以前からの大きな問題。総合計画の基本計画の中に整備について明記している。今回は実現に向け、研究中で現在は情報機器も発達しており、従来型の防災行政無線と併せたもの（IP網）もある。現在、どれが町に合うか模索しているとの説明を受けた。委員からは「災害などで停電したときに情報は入らない。エリアメールや防災行政無線などをどう整備するのか考えてほしい。」との意見が出た。

町の自立性を高める

地域主権一括法の施行に伴う条例の改正や制定について説明を受けた。国が決めている各種基準や県が持っているさまざまな権限を町に移すなど町の自主性、自立性を高める改革を進める関係する法律を一括して改正するものである。

また、自治基本条例について、プロジェクトチームを作り勉強会を実施した。今後町民をどう巻き込んでいくかが大事であり計画的にやっていきたいという状況であった。



全国瞬時警報システム（通称：J-アラート）自動起動装置について

全国瞬時警報システムとは、国からの弾道ミサイル情報、津波情報、緊急地震速報等、対処に時間的余裕の無い事態に関する情報を、人工衛星を用いて国（内閣官房・気象庁から消防庁を経由）から市町村への送受信する装置である。

町では、平成22年度に全国瞬時警報システム（通称：J-アラート）を整備したが、自動起動装置を整備していないため、国からの情報を町が受信後、職員が手動で入力し、インターネットを介して携帯電話の通信サービスを提供している会社（NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクモバイル）配信をしている。

全国瞬時警報システム（通称：J-アラート）自動起動装置を導入すれば、昼夜問わず緊急情報を、携帯電話を保有している町民に瞬時に配信することが出来る。

福岡県
みやき町など

御船町議会の取組みに学ぶ

産業建設委員長 吉村 公一

2月14日(木)徳島県三好市議会と佐賀県みやき町議会から、「議会活性化の取組み」について視察があった。受け入れ担当は、産業建設常任委員会。とても熱心な質問が多く、非常に短く感じた2時間だった。

質問は、「議会の権能とその役割」や「基本条例制定から4年間の歩み」、「報告会での町民とのやり取り」、「定例会の在り方と毎月の内容」、「中山間地域の活性化にどの様に取り組んでいるか」など非常に多くの質問があった。

また、通年議会を採用した事による報酬の件や財政問題、反問権の使用、モニター制度

など幅広く議論された。産業建設常任委員全員がとても有意義な視察になったと感じた。



議会活性化の取組みを説明する委員長

ようこそ！恐竜の郷みふねへ

今年度、22の自治体議会等の視察受入れを行いました。

恐竜博物館の見学も行っています。

後も様々な企画とタイアップできればと考えています。

当町議会の視察受入れ時は

御船町のPRになるよう今

4月	高知県吾川郡町村議会議長会	10月	福岡県広川町議会
5月	福井県大野市議会		熊本県氷川町議会
	熊本県合志市議会		宮崎県東臼杵郡議長会 議会事務局職員
	鹿児島県垂水市議会	11月	鳥取県議長会
6月	福岡県香春町議会	1月	徳島県勝浦町議会
7月	鹿児島県長島町議会		茨城県土浦市議会
	熊本県菊陽町議会		宮崎県三郷町議会
	岩手県滝沢村議会		佐賀県基山町議会
	宮崎県都農町議会		熊本県菊陽町議会
8月	鹿児島県錦江町議会	2月	徳島県三好市議会
	香川県多度津町議会		佐賀県みやき町議会

ごみ処理など広域化の勉強会はじまる

御船地区衛生施設組合議会議員 池田 浩二

25年2月25日に第1回組合議会が開かれた。

管理者奥名甲佐町長より、一部事務組合の再編・統合について、構成町村の担当課長及び組合の事務局レベルで勉強会を重ねているところがある。去る12月27日に構成町村会議で、今後の対応を協議した結果、25年4月1日から新たに協議会として「熊本中央広域事務協議会（仮称）」を設置することになったと報告を受ける。

議案第1号 「益城町及び御船小中学校組合」及び「川辺川総合土地組合土地改良事業組合」脱退に伴い規約の一部改正（可決）

以下、議案第2号から議案第4号までは、町関係においても制定されている規程である。

議案第2号 御船地区衛生施設組合一般職の任期付き職員の採用等に関する条例の制定（可決）

議案第3号 御船地区衛生施設組合職員の再任用に関する条例の制定（可決）

議案第4号 御船地区衛生施設組合職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正（可決）

議案第5号 平成24年度御船地区衛生施設組合一般会計補正予算（第2号）（可決）

議案第6号 平成25年度御船地区衛生施設組合一般会計予算 予算額1億9973万円（可決）



「広域化が検討されるごみ焼却所」

御船町甲佐町衛生施設組合議会議員 増田 安至

25年2月25日に第1回組合議会が開かれた。

議案第1号 24年度一般会計補正予算

24年度補正では総務費・衛生費の減額などあったが、予備費などの調整により歳出額合計は274,379千円で増減なしとなった。

議案第2号 25年度一般会計予算

25年度一般会計予算は、24年度比74,214千円増の348,593千円となった。

主な要因として、延命化に

伴う炉の修理に伴うものと説明された。

議案第3号 熊本県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数を減少及び規約の一部変更に関する件

益城町御船町小中学校組合議会の解散と、川辺川総合土地改良組合の解散を受けての規約変更となった。

また議会終了後、一部事務組合広域化に向けた取り組みとして資料配布と事務局による説明があった。昨年8月30日に第1回勉強会（5町村・3組合・広域連合）から始め

たこと。

熊本中央広域事務協議会（仮称）に向けた、5町村長の動き、3事務組合の取り組みなど説明。

25年4月には、熊本中央広域事務協議会の設置、平成27年度に熊本中央環境衛生組合設置（仮称）など、5町村3組合の統合に向けたスケジュールを示された。

健康づくりに一役

おじゃめは御船で



牛ヶ瀬
中内千恵子さん

平成14年に仕事を退職し、人の誘いもあっておじゃめや踊り、太極拳などの習い事を始めました。2011年ねりんピックが熊本県内で開かれることになり、山本町長の協力もあって御船町で熊本健康おじゃめ全国大会を開くことができました。今年も9月8日に熊本健康おじゃめ大会を開くことにしています。



くまモンも参加した
健康おじゃめ大会

18年11月に御船元氣クラブ主宰の認知症予防サポーター養成講座が始まり石井静子さんを誘って参加しました。19年1月からサポーターとして活動をはじめましたが人前ではうまく話せず資料を見ての指導でした。「サロン牛ヶ瀬」は初め、19年8月6日、女子16名、男子4名の参加で始めました。以来月に2回開いています。地元区長の協力が絶大です。年間の助成金が社協などからあります。準備運動に始まりストレッチ、筋トレ、レクなどで2時間はあつという間に過ぎます。日帰り旅行やぜんざい会等もあります。悩みは男性の参加が少ないことです。ほかにいくつかの会に参加をしています。どの会でも新しい人が入ってこないのが現状でさびしいものです。

参加しませんか議会報告会☆//

今年も「議会報告会」を下記の2箇所で開催します。
議会の活動報告、皆さんとの議会に関する意見交換を行います。

日時：5月14日（火）午後7時30分～

場所：①御船町カルチャーセンター 2階大会議室
②七滝中央小学校 体育館



議会の予定 4月

7日 消防団通常点検

8日 御船高校入学式

9日 町内小学校入学式
御船中学校入学式

30日 議会事務局事務説明
会（自治会館）

編集後記

国民健康保険は町が保険者となつて加入者が保険料を負担し制度を運営している世帯は約4割。町内で国民健康保険に加入をしていくものです。町内運営費を負担すれば保険料がとて高くなります。それで町のお金から国保会計に繰り入れをしています。その金額が一年にまいけば3年後にはその金額が累計で約4億3千万円にもなります。そこで今回16年ぶりにその国保税を値上げしました。国保税をこれ以上あげないためには医療費を減らす必要があります。病院に掛からないために日ごろから運動をしたり、特定検診を受けるなどの健康管理に努めることが大切です。まずは歩くことから始めましょう。

議会広報編集主任委員会

委員長 岩田重成
委員 田上五郎
委員 山田俊明
委員 佐藤隆敏
委員 田中隆敏
委員 永山和人
委員 増田安至